

1 市場動向の概要

(1)野菜

4月と5月の実績

品目	区分	4月の取扱実績(計)				5月の旬別取扱実績							
		入荷量 (t)	前年比 (%)	単価 (円/kg)	前年比 (%)	上旬				中旬			
						入荷量 (t)	前年比 (%)	単価 (円/kg)	前年比 (%)	入荷量 (t)	前年比 (%)	単価 (円/kg)	前年比 (%)
総数		141,829	102	202	86	42,788	88	198	89	48,304	110	195	86
国外産野菜総数		8,019	85	193	115	1,973	62	209	137	1,950	75	236	151
だいこん		10,642	94	93	72	3,169	91	70	65	3,602	111	62	54
		2	643	174	61	-	-	-	-	3	-	67	-
きゅうり		7,919	108	174	78	2,664	87	161	80	2,652	116	177	84
		0	90	215	139	3	30	236	103	15	103	229	85
ねぎ		4,293	103	232	77	1,305	86	294	105	1,453	111	255	86
		8	465	113	45	6	239	48	26	11	552	63	31
なす		3,515	107	278	81	1,121	81	268	85	1,347	119	288	84
		0	-	322	-	3	-	231	-	2	-	221	-
たけのこ		2,292	113	213	69	261	132	175	70	109	200	159	50
		0	3,100	503	12	1	78	468	113	7	194	244	70
ほうれんそう		1,650	96	400	100	502	95	447	103	563	99	380	99
		0	11	327	56	-	-	-	-	1	209	185	65
ミニトマト		1,273	115	431	77	414	80	378	92	432	117	420	117
		0	-	470	-	-	-	-	-	0	36	490	109
にら		947	100	290	84	253	77	281	117	329	112	251	102
		0	240	333	160	1	129	369	179	16	197	196	79
こまつ菜		902	104	246	94	245	85	246	108	299	109	227	98
		0	13	107	70	-	-	-	-	0	24	109	94
ながいも		881	97	330	103	237	79	337	102	291	98	351	104
		0	41	250	131	0	-	945	-	0	-	945	-
ふき		817	77	268	106	189	54	205	130	160	96	169	98
		0	9	1,050	333	0	317	525	214	1	115	432	129
なましいたけ		775	97	646	95	226	92	764	108	216	109	712	83
		10	120	1,064	84	2	87	1,285	103	2	145	1,266	81
アスパラガス		737	100	1,043	106	295	69	929	123	372	120	749	97
		0	-	1,131	-	3	66	886	131	9	123	729	96
みず菜		713	-	367	-	222	-	287	-	237	-	264	-
		1	-	236	-	0	-	237	-	0	-	187	-
えのきだけ		703	100	196	88	216	89	187	91	244	113	173	96
		12	130	129	83	3	71	117	85	3	222	119	89
しめじ		617	101	341	95	170	84	367	105	215	114	347	109
		6	112	217	76	1	101	250	97	3	280	268	99
チンゲンサイ		615	101	227	94	172	81	215	93	193	103	203	91
		0	18	98	81	0	66	87	79	0	58	84	72
こねぎ		578	102	570	90	181	95	686	87	214	124	682	76
		0	13	289	89	-	-	-	-	0	48	158	26
にんにく		509	90	575	128	202	91	560	130	237	119	498	107
		0	-	315	-	-	-	-	-	-	-	-	-
なめこ		308	104	377	90	85	87	367	88	110	124	346	87
		86	100	416	94	27	90	397	88	32	117	389	92
たらの芽		27	102	4,264	94	4	78	4,271	130	3	130	2,505	66
		16	127	4,655	95	2	113	5,652	127	0	116	3,674	89

下段の太字は山形県産取扱実績

赤字は全体の単価を下回り、青字は上回ったもの

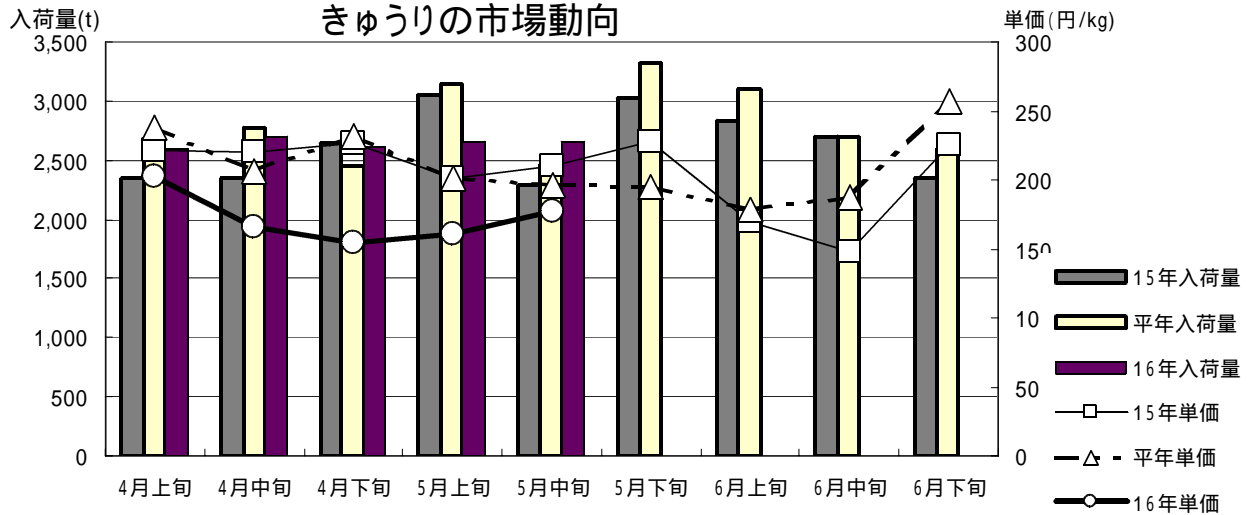
(6月の野菜の見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年入荷量(t)	前年占有率(%)	
だいこん		9,337	98	9,960	54	115	80	11	0.1	青森県産中心(約5割)に、千葉県、北海道産が続く。4月以降の低温により、北海道、東北の産地で生育が遅れている。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を上回る見込み。
にんじん		6,861	105	7,920	150	85	119	-	-	千葉県産中心(約8割)の入荷となる。干ばつの影響でやや肥大不足となっているが、入荷量は少なかった前年を上回り、価格は高値となった前年を下回る見込み。
かぶ		2,053	97	1,955	89	105	103	-	-	千葉県産中心(約6割)に、青森県産が続く。関東産は干ばつ、東北産は低温の影響により、生育がやや遅れている。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を上回る見込み。
はくさい		5,521	100	6,529	52	102	61	-	-	長野県産中心(約6割)に、茨城県産が続く。干ばつの影響で生育にややバラツキがみられるものの、生育は概ね順調で、入荷量、価格ともに前年並の見込み。
ほうれんそう		1,514	102	1,561	446	100	477	1	0.1	岩手県、群馬県産が市況をリードする。主産県の作柄は概ね良好。入荷量、価格ともに前年並の見込み。
キャベツ類		14,471	96	15,252	44	120	59	-	-	千葉県産中心(約4割)に、茨城県産が続く。主力の千葉県では、好天により出荷が5月に前進化しているため、6月は出荷量の多かった前年を大幅に下回る見込み。入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
ねぎ		4,382	100	4,277	237	102	298	6	0.1	茨城県産中心(約6割)に、千葉県産が続く。主産県の作柄は、一部干ばつの影響でやや細めだが概ね良好。入荷量、価格ともに前年並見込み。
にら		829	102	899	262	100	283	108	13.1	栃木県、茨城県に続き山形県産が市況をリードする。東北で一部降雹の被害があったものの、作柄は平年並み。入荷量、価格ともに前年並の見込み。
アスパラガス		728	100	733	896	102	974	-	-	北海道、長野県、新潟県産が市況をリードする。5月は低温、干ばつの影響で、生育がやや抑制ぎみであったが、6月は回復してくる見込み。入荷量、価格ともに前年並の見込み。
セルリー		759	102	897	267	100	266	81	10.7	長野県産中心(約7割)に、山形県、長野県産が続く。主産県の作柄は平年並。入荷量、価格ともに前年並の見込み。
レタス類		7,795	102	7,866	113	98	118	-	-	長野県中心(約6割)に、群馬県、岩手県産が続く。作柄は概ね良好。入荷量、価格ともに前年並の見込み。
きゅうり		7,898	100	8,394	179	108	200	208	2.6	前半は、埼玉県、群馬県を中心とした関東産、後半は福島県を中心とした東北産が市況をリードする。作柄は概ね良好で、品質の良い東北産の入荷に伴い、価格も上昇する見込み。入荷量は前年並、価格は前年をやや上回る見込み。
なす		4,032	104	4,609	323	95	302	-	-	高知県産中心(約4割)に、群馬県、栃木県などの関東産が続く。天候に恵まれ、着果、果実肥大ともに良好。入荷量は前年を上回り、価格は前年を下回る見込み。
トマト		10,367	102	10,621	185	102	200	232	2.2	栃木県、千葉県、茨城県が市況をリードする。関東産は収穫期終盤を迎えるが、着果、果実肥大ともに良好。入荷量、価格ともに前年並の見込み。
ピーマン		2,663	114	2,748	201	90	220	-	-	茨城県(約9割)が市況をリードする。茨城県は作付面積が大幅増、作柄も良好で、入荷量は前年を大幅に上回り、価格は前年を下回る見込み。
ばれいしょ		8,139	100	9,389	134	100	120	-	-	長崎県主体(約5割)の入荷となる。長崎県では、強風の影響で被害がみられたものの、現在は回復傾向にある。入荷量、価格ともに前年並の見込み。
さといも		595	97	543	268	104	339	-	-	千葉県(約6割)が市況をリードする。作柄は平年並み。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。
たまねぎ		11,350	102	14,071	91	96	72	-	-	佐賀県、香川県、兵庫県、愛知県が市況をリードする。生育は順調。入荷量は前年並、価格は高値となった前年を下回る見込み。

きゅうり

(1) 5月の販売状況

上旬	入荷量: 2,664t (前年比 87%)	価格: 161円/kg (前年比 80%)
中旬	入荷量: 2,652t (前年比 116%)	価格: 177円/kg (前年比 84%)



埼玉、群馬、千葉など、関東産地の無加温ものが中心となり、市況をリードした。

5月上旬の入荷量は、低温の影響により、前年比87%。販売価格は、低温によるサラダ需要の伸び悩みなどで前年を下回る結果となった。5月中旬以降は、気温の上昇とともに、主産地からの入荷も増加し、入荷量は前年比116%、販売価格は前年を下回った。

東京都中央卸売市場扱い。

平年は平成11年から15年までの平均値。平年単価は5カ年単価の単純平均。

(2) 6月の見通し — 県産きゅうりも本格出荷！ —

入荷量 7,900t 前年比 100% 平年比 94%	価格 193円/kg 前年比 108% 平年比 96%	旬別相場予想推移 上旬 → 中旬 → 下旬 →
---	---	---

関東産の無加温ものが主体だが、後半からは福島県を中心に東北産の露地ものも本格出荷を迎える。全般的に作柄は概ね良好。

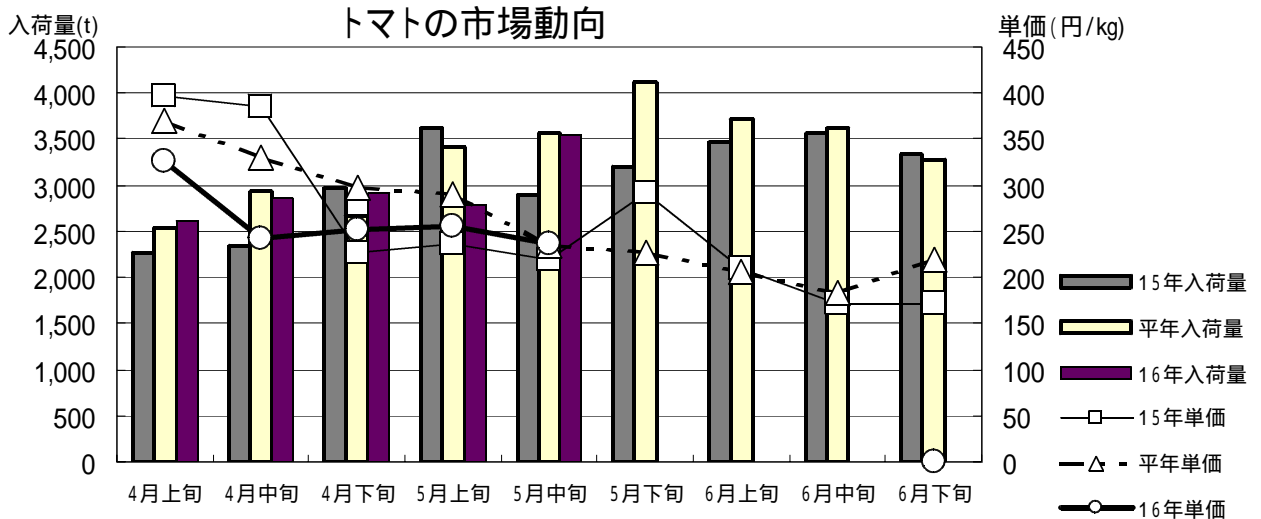
関東の施設ものから、東北の露地ものへの切り替わり時期になり、天候により、入荷量は大幅に変動するが、入荷量はほぼ前年並、価格は、後半からの東北産の高品質きゅうりの入荷が期待され、前年を上回る見込み。

主な生産県の入荷見込み(6月)				作柄概況
県名	前年 入荷量(t)	前年シェア (%)	前年比入荷 見込(%)	
埼玉県	2,275	28.8%	101%	入荷量シェア第1位を占める。半促成ものは、現在、出荷ピーク、生育・着果は概ね順調で、入荷は前年並の見込み。
福島県	1,490	18.9%	100%	半促成ものは、5月上旬から始まったが生育は順調、出荷ピークは6月上旬で、入荷は前年並の見込み。
群馬県	1,027	13.0%	100%	晴天続きによる干ばつや成り疲れによる草勢の低下が散見されるものの、生育は概ね順調で、入荷は前年並の見込み。

トマト

(1) 5月の販売状況

上旬	入荷量: 2,793t (前年比 77%)	価格: 256円/kg (前年比 108%)
中旬	入荷量: 3,544t (前年比 123%)	価格: 236円/kg (前年比 107%)



栃木、千葉、茨城の3県で入荷量の5割を占め市況をリードした。

5月上旬の入荷量は、低温の影響により、前年比77%、販売価格は前年比108%となった。5月中旬以降は、気温の上昇とともに、主産地からの入荷も増加し、入荷量は前年比123%、販売価格もサラダ需要の伸びなどにより前年比107%となった。

東京都中央卸売市場扱い。

平年は平成11年から15年までの平均値。平年単価は5カ年単価の単純平均。

(2) 6月の見通し ——— 外観に加え、食味も重視! ———

入荷量
10,575t
前年比 102%
平年比 100%

価格
189円/kg
前年比 102%
平年比 95%

旬別相場予想推移	
上旬	➡
中旬	➡
下旬	➡

5月に引き続き、千葉、栃木、茨城の3県が主力となり市況をリードする。東北産は量的には少ないものの、各産地とも日々増量してくる。関東産地の作柄は、収穫期終盤を迎え、やや小玉傾向ではあるが、着果は良好で、入荷量は前年並みの見込み。

トマトは野菜の中でも嗜好性の高い品目のため、外観的評価に加え、食味の評価が重要視されてきている。他産地のトマトとの食べ比べによる産地評価も必要。

主な生産県の入荷見込み(6月)				作柄概況
県名	前年 入荷量(t)	前年シェア (%)	前年比入荷 見込(%)	
栃木県	2,393	23.1%	108%	現在、12~15段の収穫中で、収穫期終盤のため、やや小玉傾向となっているが、着果は良好で、入荷は前年を上回る見込み。
千葉県	1,918	18.5%	104%	着果・果実肥大は概ね良好で、入荷は前年をやや上回る見込み。
茨城県	1,616	15.6%	100%	着果は概ね良好だが、樹勢の低下に伴い、やや小玉化。入荷は前年並みの見込み。